

U.S. Indicators

発表日:2022年3月22日(火)

米国 鋳工業生産は2月に鈍化も堅調基調維持

～製造業は供給制約の緩和、オミクロン変異株の感染鈍化により2月に加速～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治(Tel:050-5474-7493)

22年2月の鋳工業生産は、前月比+0.5%（1月同+1.4%）と市場予想と一致したものの、21年9月－22年1月合計で0.4%p下方修正されており、市場想定よりも弱い内容だった。製造業が前月比+1.2%（1月同+0.2%）と加速し市場予想の同+1.0%を上回った（21年9月－22年1月合計0.3%p下方修正）。一方、鋳業が前月比+0.1%（1月同+1.3%）と減速したほか、公益が前月比▲2.7%（同+10.4%）と縮小に転じた。また、2月の設備稼働率は、生産能力の拡大が続いたものの生産の増加によって鋳工業が77.6%（前月77.3%）、製造業が78.0（前月77.1%）と上昇した。

製造業は、半導体不足が続く中、オミクロン変異株の感染鈍化、供給制約の緩和等を背景に生産活動が活発化した。サプライチェーンの問題で自動車・同部品が減少したものの、需要の好調なハイテク関連が急増したほか、自動車を除く多くの業種が拡大した。

生産活動の基調をみると、3ヶ月移動平均・3ヶ月前対比年率では、2月の鋳工業生産が+6.9%（前月+6.1%）と加速し、強い拡大モメンタムとなった。製造業生産が+5.0%（前月+5.5%）と小幅鈍化したが高い伸びを維持した。また、四半期では1、2月平均の鋳工業生産が10－12月期比年率+6.8%と10－12月期の前期比年率+3.7%から加速し7四半期連続の高い伸びとなった。一方、1、2月平均の製造業生産は10－12月期比年率+3.0%（10－12月期前期比年率+5.3%）と減速した。製造業の生産活動は、半導体不足、人材不足、輸送能力の不足などサプライチェーンの問題等の制約が続くもと、オミクロン変異株の感染拡大による12、1月の鈍化を背景に四半期で減速した。ただし、新型コロナウイルスのパンデミックに伴う財需要の拡大や在庫不足など、生産活動を押し上げる要因に変化はみられず、一時的な減速と考えられる。

22年の製造業生産は、世界景気や国内需要の拡大の持続、在庫不足等を背景に、拡大モメンタムを維持すると予想される。ただし、世界的なデジタル化の動きのほか、スマートフォン、PCなどハイテク機器、自動車などの需要拡大による半導体不足の継続、ウクライナ危機に関連したサプライチェーンの問題によって、自動車や家電を中心に年前半の生産増加ペースは抑制される公算が大きい。

鋳工業生産

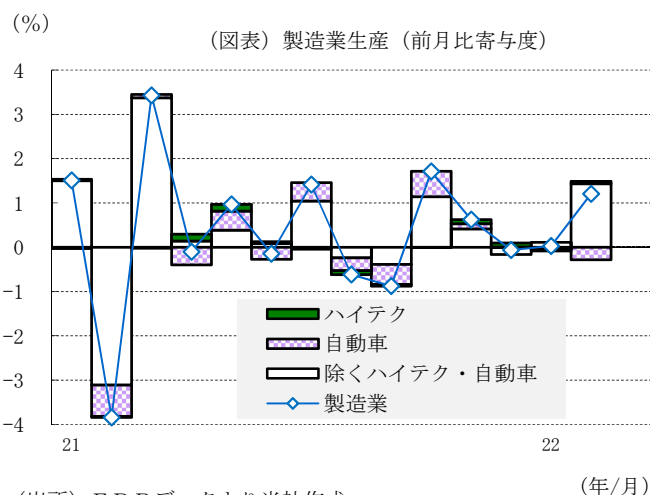
	鋳工業生産		製造業						設備稼働率		生産能力
	前月比	対前年同月比	(NAICS)	鋳業	公益	ハイテク 関連	除ハイテク 関連	自動車関連	全産業	製造業 (SIC)	
21/02	▲3.0	(▲4.9)	▲3.7	▲8.9	+7.4	+1.0	▲3.7	▲10.7	+72.7	+72.8	+0.0
21/03	+2.9	(+1.8)	+3.4	+12.0	▲8.6	+1.5	+3.3	+4.0	+74.8	+75.3	+0.0
21/04	+0.1	(+17.9)	▲0.2	▲0.5	+2.7	+1.5	▲0.6	▲7.2	+74.8	+75.1	+0.0
21/05	+0.7	(+16.4)	+0.8	+1.7	▲1.4	+1.2	+0.8	+5.2	+75.3	+75.7	+0.0
21/06	+0.5	(+10.2)	▲0.2	+0.2	+6.1	▲0.9	▲0.3	▲5.0	+75.7	+75.5	+0.0
21/07	+0.7	(+6.6)	+1.4	+0.1	▲3.0	▲0.9	+1.4	+7.4	+76.2	+76.6	+0.0
21/08	▲0.1	(+5.4)	▲0.5	▲0.1	+2.8	▲0.1	▲0.3	▲3.2	+76.1	+76.2	+0.1
21/09	▲1.2	(+4.5)	▲0.8	▲2.1	▲2.9	+0.7	▲0.9	▲6.3	+75.1	+75.5	+0.1
21/10	+1.4	(+4.7)	+1.7	+3.7	▲3.6	+1.1	+1.6	+10.7	+76.1	+76.8	+0.1
21/11	+0.8	(+5.0)	+0.5	+0.5	+2.8	+1.2	+0.6	+1.2	+76.6	+77.2	+0.1
21/12	▲0.4	(+3.4)	▲0.1	▲0.1	▲2.6	+0.5	▲0.1	▲1.1	+76.3	+77.1	+0.1
22/01	+1.4	(+3.6)	+0.1	+1.3	+10.4	▲0.0	+0.0	▲0.3	+77.3	+77.1	+0.1
22/02	+0.5	(+7.5)	+1.2	+0.1	▲2.7	+1.8	+1.1	▲3.5	+77.6	+78.0	+0.1

(注)カッコ内は前年比

製造業の業種別の動向をみると、前月比で拡大した業種は、拡大幅の大きい順に、非鉄（+3.5%）、航空宇宙・その他輸送機器幅（+3.2%）、アパレル・皮革（+3.0%）、木材製品（+2.6%）、家具・関連製品（+2.5%）、石油・石炭製品（+2.3%）、一次金属（+2.1%）、加工金属（+2.1%）、コンピューター・電子（+1.8%）、印刷・同サポート（+1.7%）、紙パ（+1.6%）、プラスチック・ゴム（+1.5%）、その他耐久財（+0.9%）、一般機械（+0.8%）、食品・飲料・タバコ（+0.8%）、化学（+0.8%）、電気設備・機器・同部品（+0.5%）の17業種と1月の11業種から増加した。

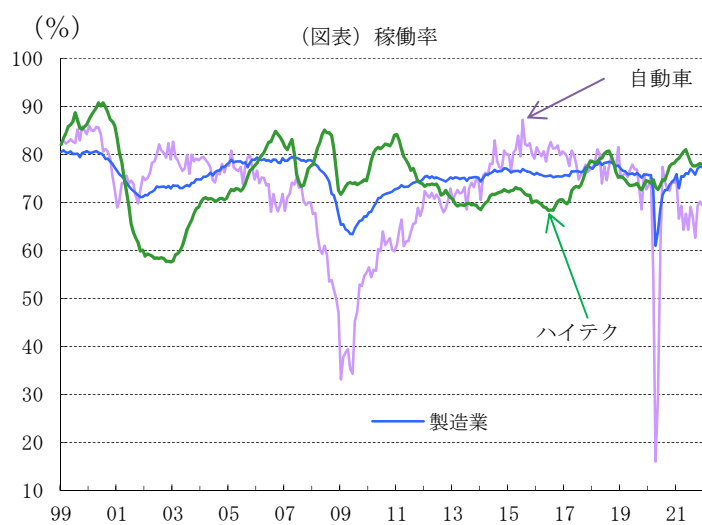
一方、前月比で縮小した業種は、縮小幅の大きい順に、自動車・同部品（▲3.5%）、その他製造業（▲0.4%）の2業種と1月の9業種から減少した。なお、繊維は前月比で変わらずとなった。

前年比では、その他製造業の1業種だけ縮小した。

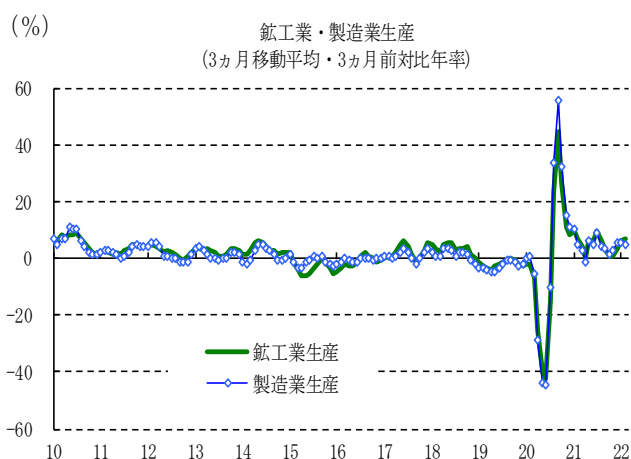


(出所) FRBデータより当社作成

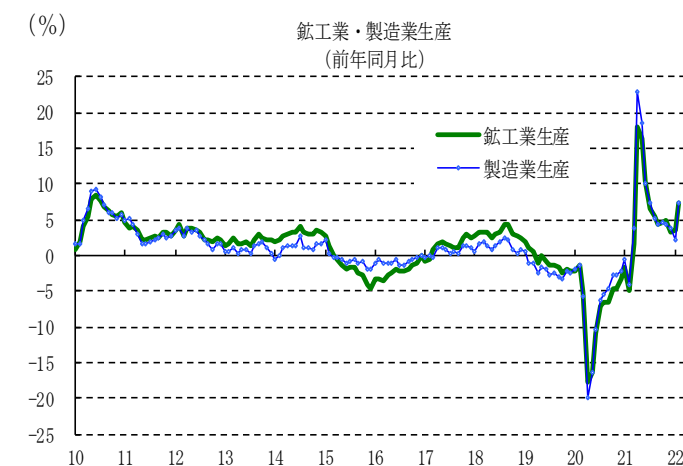
(年/月)



(出所) FRB



(出所) FRB



(出所) FRB

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

